

交通事故増加の一途

る不利を取り払つたため、それ
、それ大増産の構想をたて、
設備の拡充に乗り出した。乗
用車の生産はハイヤー、タク
シーの営業用と、官庁会社の
需要を対象とした時代から、
完全に自家用車族を対象とす
る生産に入りかけ、生産財か
ら耐久消費財としての乗用車
へ転換がはじまつてゐる。
国内需要がこうした黄金期を
迎へた一方、輸出へもよま
く足掛りを見出して、生産の
約一割一〇、〇〇〇台を目標
に性能向上、価額切り下げを
努力しており国内外共に多忙
となつてきた。

自動車工業は内部に複雑な
重箱をもつてゐるが、日産の

セドリックへの生産の切換
トヨタのニューコロナの増産
等乗用車をめぐる新車合戦は
花々しく幕を開けたが、果し
て消化する国内需要の増加が
見込めるものか、自動車各社
は六〇年代を自家用車時代と
期待しているが、いまのうち
に市場を獲得しておかないと
急場の間に合わないところか
ら、値下り増産へのスピード
をめぐる競争がでてきないの
である。

ところで各社が想定する「
自家用車族」の所得階層はど
の位であらうか。月収六万円
以上の階層といわれているが
国産乗用車を獲得できる階層
は国民全体からみてまだ極め

達し、しかも生産者金融に主力をおく銀行より消費者金融に力を入れている銀行の方が、業績の伸びが著実である云々、
われている。

我国では戦後急速に普及し

平市の 危険

石油製品取扱ひ業者、映
ど燃え易い物を扱う業者有
る十三日平消防署で設立
なつた。

るに類似したものは文化預金、テレビ預金など一種の消費者金融も従前にもあった。ただ自動車の手賦は自動車抵当法による商品の担保化が開かれ対象が高額所得者など云ないか。

油代、修理、人件費等々諸々の車だけに限定した諸費用を考えてみると、手放しには耐久消費財の金融が付いたとしても喜んでいられないのでは

石油扱い者等で 物安全協会

来る十三日発起人会開く

演劇業、塗装業、自動車や車両修理運送業、工業者などをもつて「平市危険物安全協会」を設立することになり発起人会を開き月末ごろ創立総会を開いて発足することになる。

平市の石油扱い者等で

来る十三日發起人会開く

シーのご用命は
電2685 2944
丸 丹

日本バーテンダー協会東北
部平班ではこのほど役員の
選を行なった。

▽顧問 加藤武久▽班長
神谷光一▽人事部長 木
昌平▽会計部長 渡辺力
▽庶務部長 太田修造
▽事業部長 神谷宇平▽
生部長 渡辺一郎▽研究
長 金子義雄▽同副部長
近恵子▽アドバイザー

KSKの特殊機械／

コンクリート 試料切断機

新設計と製作
性能をモットーとする

コンクリート掻破機
目地剤注入機
砂鉄砲
シャワーノズル

協産工業株式会社

平市材木町10 TEL2249

警察で取締りを強化

夏井川川の愛谷堰に魚道を造つたが勾配が急なためか上しない稚アユが堰下に溜つてゐるため、夏井川漁業協組（金古政通組合長）では同所にて禁止の立札をたてたが、今度は夜暗に乘じて投網や、すくい網で乱獲をする不届者があるので金古組組合長は平、小野間警察署に取締り方を要請したので而書では嚴重取締ることになった。

最近平市内の料亭にアユのてふぶらが出るのは夏井川の稚アユらしく、このまま放置すれば七月一日のアユ解禁にぬかれ夏井川でのアユ釣りは不可能になるばかりでなく観光事業のけん地からも捨ておけなひなり稚アユは県内水面漁業調整指則三七条によつて組合発行之ら六月末までは禁漁となつてゐる。

おり、違反者は六カ月以下の懲役と二万円以下の罰金を併科することになっている。

石城地区軟庭
学校対抗予選

県軟庭石城支部主催の全日本高校団体軟庭選手権石城地区予選会は六月十二日午前八時から磐女コートで開く。試合は三組対抗取り法で行なわれる。なお県大会は二十五日耶麻市で開催される。

取扱い運賃に支障なきを期す
というのである。発起人は左
の通り（イロハ順）

▽市井三郎（関彰商店） 飯田
テイ（聚衆館） 伊藤眞一（白
柴舍ランドリ） 早川忠男（
警城貨物） 新妻政雄（トヨタ
自動車） 横山徳男（大丸） 吉
田建造（尼子タクシ） 野崎
満藏（常磐交通） 相沢忠（龜
井商店） 佐藤辰吉（ボーキ商
店） 斎藤賢一（平酸素） 水庭

而くグラウンドで準々決勝から
決勝まで八試合を行ない、品
川白練氏は常磐交通を1-0
で破り初優勝。八月二十八、
九の両日平市営球場で開かれ
る県大会に出場する。なお昨
年優勝した常磐高校所チーム
がこの大会に参加するが本大
会にはこのほかバレー、テニ
ス、卓球なども行なわれる。
戦績次の通り。

（平二中グラウンド）

常盤交通3 1 興羽化学
 △準決勝
 品川白煉3 2 警城セメ
 平機関区1 0 大日本勿
 △準決勝
 品川白煉3 2 平機関区
 △決勝
 品川白煉1 0 常盤交通
 品川0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
 常交0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

大谷石 市五丁目
電二〇六六
井上

り、これを強化

密漁

住民に迷惑をかけない様にす

自立的に各自の教養を高め、
自主的に各目的の研究、施設の改善
適正な管理に努めることとこに
法の規定する危険物取扱主
者としての資格者でなければならぬ。従來の資格試験は各市自治体ごとに実施したが、法の改正により国家試験となり、また取扱主任者に對する責任範圍、任務の重要性が一

平東映（二ッサン自動車）
森長藏（ニッサン商店）
関口義久（東北ネグシ）鈴木新兵衛（東北金屬）

第廿三回県勞組体育大会平方方野球予選は四月十二日に引

労働組
野球
白煉瓦

県大会

が優勝

△準々決勝

呉羽化学2-1 勿来市職

●東北宝くじ
●10万円
前後賞50万円
月10日
受託 日本勧業銀行

りこわし前
品処分市
——5日まで

11月11日

衣料品のデパート

鈴 藤

TEL (代) 3160

平の代表的土産品

平の生んだ世界的作曲家八橋検校の
作曲せる名曲「六段の曲」を記念する

銘菓 六段最中

六段本舗 平 凡 平 駅前

電 2 5 0 9

集團用驅虫
常磐マクサン
 福島県小中高校長会
 福島県学校保健協会
特製品 ネオマクサン
 防疫薬品 — 農薬製造
常磐化成株式
 平井大町28 電376

新田鋪着工
全商

選
／卜錠

元

會社

宮 業
8.30~6.30

間引き物語 (6)

高萩精玄



話の順序として、先ず、寺西代官の略歴を述べよう。寺西は、現在四倉高校の教頭であられる馬重正先生が、年々お若く、福島女子師範学校に奉職されていた時の著作「福島県史(徳川時代篇)」に「寺西重次郎封之墓」が掲げられておられます。これを書き下し文に改めて、読者の参考供しように思ひます。同書は、昭和十二年刊即ち現在より二十余年前のものであり、句読点等の付け方に誤謬を要する所があると思われ、その後の研究、金沢春友先生の「寺西代官傳」における墓山村の庶民生活史料」について校合いたしました。

寺西君は、南衣を賜うる奥州桑折代官、寺西君は、廟子貴之を無能寺に葬り、墓田八反十二歩を寄せ、以て寺僧の墓の資に供す。その田は同県万正寺村にあり。士貴既に制を終えその状を墓に、献じて之を銘せしむ。状を案するに、その先は千葉之介平常庵より出す。常庵の裔別て教族となる。寺西は、その一なり。世々芸備の間に居り、曾祖寛成に至る。君諱は弘高、始め弘高の老浅野氏に仕え、遂に三原の人となる。祖定林、君諱は正典、木工弥と称す。考庭樹、君諱は弘高、多助と稱す。累ねて浅野氏に仕う。庭樹君三宅氏を娶りて君を生む。

君諱は封元、重次郎と稱す。幼字は睦松、かく斎と号す。生れて数才庭樹君に坐して、屏居す。窮乏之殆んど餓え、君

育つるに能はず。農家に托して之を養ふ。尋いで田房庵興寺に寓食し、雅楽して儒となり、名づけて元昭とす。年甫めて十三、庭樹君のまきに江都に行かんとするを聞き走りて三原に行き別を為さん。時に庭樹君既に去り、相見ざるを得。悲感歎直ちに之を追。暮に、銭なし。且つといひつゝ行き、以て江都に達するを得たり。時に庭樹君窮乏益々甚し。君之がために拮据經營、僅に之を養ふ。年十五、庭樹君の命を以て遷居す。今の名に改む。是より先、兄茂平江都に在り、仕えを徒たり。明和二年庭樹君歿。君移りて茂平の家に寓す。

茂平は、君を役すること奴隸の如し。常に米を煮き、薪を折らしむ。

君、之に事え、極めてその敬を尽し、少しも曲直を争はず。九年、茂平進みて、徒士組頭となる。思を推して一人を官となすを得たり。茂平子なし。官となすべき君に非ざれば則ち妻の弟閑某なり。君、閑に譲る。閑三なり。茂平決する。閑は、之を卜者に問ふ。卜者曰く「弟を棄てて他人を官とするの理もとより可なり。且つ子の門を大となす者は必ずこの弟なり」と。是に於て茂平一意君を推す。君起して職に就き、西域の徒士となる。寛政四年二月進んで徒士組頭となる。是年六月、超遷して代官となる。同日代官に除する者凡て六人。特に君をして惡地を治めしめ、以てその能を試む。遂に常樂諸原の窮地屏居す。窮乏之殆んど餓え、君

詩句に取る。君、晩年益々健にして益々頭わる。人いつて晩年の兆となす。十年十一月八日桑折の官舎に終る。享年七十有九。木村氏を娶りて二男一女を生む。

長子及び女子は早世す。次は即ち士貴。再び太田氏を娶りて子なし。士貴名は元榮。学を好み、材有り。文化十年、父蔭を以て代官を試みたる。文政十一年、父に繼ぎて真となる。その治一に父に従う。施す所民之を便とす。

君人となり謙謹、倫理に篤し。故旧急あれば、妻を傾けて之を賑ふ。僕僕を遇すること妻の如く、未だ嘗て加つるに非れを以てせず。頑愚暴悍の人に遇つても之を諭すこと反復丁寧、未だ嘗て倦色を見ず。家にいるや常に法あり。秩禄すに便なれども、衣服飲食少く賤しき時に殊ならず。

夙に起き、夜に寝ね、衣服を節えて公事に服す。書札を作る必す朝服して之を揮す。暇日は則ち原中を巡り、以て民の疾苦を視る。露露を衝き岸壁に接する易々然として平地を履むが如し。半田山銀を生ず。坑穴深奥なること幾万尋なるかを知らず。採礦する者と早中以後其坑に入ることを禁ぜしむ。

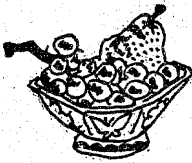
経済川柳

渡辺一角



お土産を明日の忘日に残す母
母といふ歩巾乱さず墓詣り
お茶を入れ水をほめてる母
霊前にぬかづく母のこけた肩
味噌汁はおふくろの味故郷の味
集会のおふて和服は母はなれ
世界一温かい膝母がもち
八十になつても母は母の口
叶はせてやる気の母の過ぎた道
古い義理母久々の羽織を着

家庭



梅雨は層の厚い日も早くやってきました。六月より七月上旬にかけてつとつと暑い日が続きます。衣食住特に食生活には一層注意をして家族の健康や明るい楽しい生活を送れるよう心がけましょう。

カビは空気によるため、毎日使っているお味噌などは、すくかきやすい時節です。近頃はポリエチレンの袋に入っている味噌は、お使用に際しては、小さなお皿を、いかにけけ出したあとを、輪ゴムでしっかりと締めておく、と何か月でも持ちます。

梅雨の洗濯物は、水すすきは石鹸が残る乾きも遅いから、最後のすすぎだけでも必ずお湯を使いたいものです。又雨の日は乾きが遅く軒先の竿にかけると色が付

となし。君、銀山を領す、年既に六十、躬から坑中に入りて之を督す。衆皆之を妬す。君の民に施すや簡にして易。縦つて風化大に行わる。諸侯の法を取る者多し、嘗て江都に在るや、前相田川侯將に就いて治民の方を問わんとす。疾に會いて果さず。乃ちその近臣を遣わす。手書慰勸にして礼問甚だ渾し。その大賢を重んぜらるるかくの如し。卒するの日、庶民号哭すること。考妣を喪つが如し。会葬せる者万を以て数う。人心の仁に帰する嗚呼盛んなるかな。銘に曰く

人の善を積むや厥の報いたが如し。それは積徳に應る。老いて益々頭われ遺徳に及ぶ。子孫維れ勉めよ。(筆者は内郷高教諭)

スズラン式
東和シャッター
最高の戸締・最低の価格・最後迄奉仕
久野全物店シャッター部
平市三丁目 電話 4649

輪競平
発売11時30分
場外 福島・郡山・若松・平
6月 4・5・6・11・12・13

くちがあらまきから二一
ル紐にかけるを安心です。洗
濯はきみもプラスチック製が
良い。
戸棚の中
一寸油断すると戸棚の中に
はカビが生じます。シリカゲ
ル、アドソールといった乾燥
剤を戸棚のすみに置くのも一
案。又市販のモクサンを適量
に薄めて拭くと、戸棚に浸み
ついた悪臭も一掃できて気分
がよい。

六原ホテル
福島市
新東宝スコープ
女と命をかけて
ブツ飛ばせ
陸も海も空も俺のものだ
命しらずの青春
スピードに賭けた激情の
瞬間
魔剣の対決
火を吐くか柱の短銃
血しぶくか近藤の虎徹
風雲の京洛に必殺の決戦
迫る
平新東宝

上映中
いかす男のジャック・シ
ヤリエがパリ娘をひつか
ける現代の恋
今晚おひま
イタリアの天才ミケラン
ジエロ・アントニオーニ
の芸術大作
ただ一つ愛 面影を求
めてさまよう男の旅路
さすらい
6月7日~13日
攻撃目標
同時上映
非情の青春
聚楽館

7日より
全世界に話題を呼ぶ問題作
(ピスタビジョン)
去年の夏突然に
エリサベス・テイラー
モンゴメリ・クリフト
カサリーン・ヘツパーン
主演
監督巨匠ジョセフ・L・マンキ
ウィッツ
コロムビア映画
全米に公開禁止の世論を浴
びた人妻の強姦事件
ある殺人
ジェームス・スチアート 主
演
リー・レミツク
監督 オットー・プレミンガー
コロムビア映画
ひかり座

特選3本立
東映スコープ
上映中
浩太郎の
緋鯉大名(天)
丘さとみ、中原の
素晴らしき娘たち
右太衛門の
喧嘩太平記
6月8日~14日
錦之助・ひばりの
殿さま弥次喜多
中村加津雄・佐久間良子
ふたりの休日
大川橋蔵・千原しのぶの
若君千両傘
三夜東映
77円 55円 40円 55円

6月1日~7日
日活総天然色映画
電光石火の男
松竹映画
大穴
日活
素晴らしき遺産
6月8日~14日
松竹映画
伊豆の踊子
続次郎物語
若き日の怒り
記録映画
南米大陸を行く
平 館

6月8日~14日
新東宝スコープ
女と命をかけて
ブツ飛ばせ
陸も海も空も俺のものだ
命しらずの青春
スピードに賭けた激情の
瞬間
魔剣の対決
火を吐くか柱の短銃
血しぶくか近藤の虎徹
風雲の京洛に必殺の決戦
迫る
平新東宝